

件名: 6年3月号 会長通信

生かされて生きる

毎年年の初めに手帳に「深く感謝する」と書いています。最近、信頼感(幸せ感)を獲得する五原則・・・深く感謝・肯定語を使用する・プラス思考人間になる・人間力を高める・ワクワクを言っていますが、その最初にも「深く感謝する」が入っています。しかし、仕事に忙殺しているとなんとなん忘れがちになり、ほとんど意識をすることが無くなってしまっています。感謝の反対語は何だと思いにたりますでしょうか。感謝の反対は「あたりまえ」と言う人がいますが、最近、法音寺、日本福祉大学の文章を読んでいると次の様なことが書いてあります。

「感謝をすると、生命力が強くなるということです。

地球上のどんな生き物にも天敵がありますが、人間には天敵がいません。ただ「人間の心の中に天敵がいる」。「貪・瞋・痴」(とん・じん・ち)です。つまり、貪り(むさぼり)・怒り・愚痴が人間の天敵だということです。戦争をして人間は殺し合いをします。その時、心の中には「貪・瞋・痴」(とん・じん・ち)が渦巻いています。この天敵「貪・瞋・痴」(とん・じん・ち)の真逆が「感謝」です。」

【貪(とん)】とは、むさぼりの心。つまり目先の欲に溺れて本当に大切なことを見失ったり、自分の欲だけのために行動して、他人を傷つけたりすることです。【瞋(じん)】とは、怒りや憎しみの心。自己中心的なものの見方から生じます。【癡(ち)】とは、不平不満・グチの心です。

人と人がいると摩擦がおきます。トラブルも発生します。その摩擦、トラブルの大方は「貪・瞋・痴」(とん・じん・ち)です。「貪・瞋・痴」(とん・じん・ち)の更に反対は「他人をホめる」「赦(ゆる)す」「感謝の言葉」です。「他人をホめる」「赦(ゆる)す」「感謝の言葉」が実行されているところは幸せ感いっぱいになります。

こう言うとそんな絵空事を言うな。現実はずっと厳しいのだ。絵空事で飯は食えない。とかの声が聞こえてきますが、ほんとうにそうでしょうか。

感謝はしようと思っても出来るものではありません。まして他の人に感謝を説いても「お前こそ感謝しろ」と言われてしまいます。

人間には60兆個もの細胞があります。そして、それが調和をとっています。だから健康に生きることが出来るのですが、調和を保つのが感謝です。「貪・瞋・痴」(とん・じん・ち)によって調和が乱れると病気になると言われています。

調和は身体の中だけではありません。実は気づいているかいないかに関わらず、地球上のすべてのものは調和しています。動物は炭酸ガスを出し、植物は炭酸ガスを吸って酸素を出しています。当たり前のように感じますが、いかがでしょうか。本当に素晴らしいことではないでしょうか。

未だに人間は植物の様に簡単に酸素は作れません。

よくよく考えれば体の中も全ての臓器が一つ一つ自立し、全てと連携を取り合って私たちは生かされています。地球上の微生物は分解して土を作っています。その土で植物が生かされ、動物が植物を活かしています。歯は胃を生かし、胃は腸を生かし、腸の中には何億という細菌が存在し腸内を整え、栄養を全身に1日の休みもなく届けています。感謝の反対はあたり前と言いましたが、全ては自らが生きる為に生かして貰っています。

さてこの活かし合いの考え方を私たち社内に持ち込むと、どの様に考えれば良いと思いますか。ほづみには2百数十名の方々がいらっしゃいますが、皆さま自分が自立し、そしてお互いがお互いを助け合うことを意識していますか。

キリンビール田村潤は、「自分たちだけの世界」に孤立するか、「全員の世界」へ入っていくかです。別の言葉で言えば「内向きの世界」から「共鳴・共感の世界」へ入るかどうか。ここが重要。

共鳴共感の世界はどんどん広がっていく世界ですが、「自分たちだけの内向きの世界」に入ってしまうと、どんどん閉じこもってしまうので、社内で問題が生じやすい。閉鎖的な社内では暴力(ハラスメント)や不祥事が起きやすいのです。

と言っています。

私たちは生かされて生きるが基本です。生かされている命を実感したときに初めて感謝の意味が理解できます。自分ひとりで生きているのか、それとも様々な人達又は大自然によって生きているのか、生かされているのかの違いを理解することが最も重要です。会社の中で内向きの世界にいますか？それとも全体の世界にいますか？

店の中で調和がとれていますか？

調和が感謝を作ります。「貪・瞋・痴」(とん・じん・ち)を無くすことは出来ません。しかし、「貪・瞋・痴」(とん・じん・ち)が出てくれば出てくるほど社内で問題が発生します。問題が発生するのは、その問題を契機にしてもう少し人生を勉強しなさいとのメッセージです。

常に全体の目でものを見なさいとのメッセージです。

トラブルや問題のない人生ほど面白くないものはありません。何故なら学べないからです。人生は心の学校です。私たちは人生の中で生きるを学ぶのです。すると「貪・瞋・痴」(とん・じん・ち)の愚かさに気づき「他人をホメる」「赦(ゆる)す」「感謝の言葉」が充滿する株式会社ほづみになります。トラブルを解決する為には一人ひとりが学ばなければなりません。本を読んで下さい、古典歴史を勉強して下さい。到知を読んで下さい。ミーティングの中でどう生きるのか、どう仕事をするのか、全体の考え方とは何なのかを話し合ってください。